

PTA通信



韮崎工業高等学校
http://www.nirasakith.kai.ed.jp/
E-Mail:nirasaki-k@kai.ed.jp

2024. 2.26 Vol.20

《編集・刊行》
韮崎工業高等学校PTA
《発行責任者》
PTA会長 飯嶋 明子

NewsPaper of PTA(Parent-Teacher Association) NIRASAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL

『原点回帰』

韮崎工業高等学校
PTA会長 飯嶋明子



令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行となり、様々な制限が緩和され、本校のPTA活動におきましても改めて活動を再開した1年となりました。

4年ぶりに開催された5月のPTA総会では会場が満席になるほど多くの方々にご出席をいただきました。学校と保護者の熱い想いを感じ、このような熱意ある皆様と活動を共に出来たことに改めて御礼申し上げます。

さて、近年の子どもたちに関わる問題として貧困、ヤングケアラー、不登校などがあります。コロナ禍を経て、個人の活動が多様になった『個の時代』は『孤の時代』とも言われておりますが、まずは近くの大人達が子どもの悩みに寄り添うことや困難に配慮することが必要と考えます。

学校、家庭、地域が一丸となって子どもたちへの温

かな見守りと親しみを込めた声かけ等の関わりを持ち続け、そこから生まれる善意の心が世に広がっていくことを願ってやみません。

子どもたちを尊び、健康に、安全に育むことを目的としたPTA活動はその象徴ではありますが、昨今では、PTA組織への批判や疑問視、役員就任の敬遠などが報道等で取り上げられております。組織のあり方や事業の効率化等の改善を求める意見がある一方で、参加者からはPTA活動を通じての楽しさや喜び、感謝などの声も多く、引き続きPTA組織への期待も大いにあると実感いたしました。

コロナ禍を経た再始動であったことから、PTA活動とは何かと原点に戻り試行錯誤した一年ではありましたが、ビル・ゲイツの『Chengeの1文字を変えるとChanceになる』のとおり、新しいPTA活動に取り組むことができた事に感謝申し上げます。

終わりに、やがて社会で活躍する韮工生のためにPTA活動が継続されますよう、これからも皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年度「韮工活性化合同会議」の報告

校長と教員代表・PTA正副会長・生徒会が一同に会し、本校の課題や未来像について、意見交換会を行いました。生徒が参加する会議は本校独自の取り組みです。

PTA副会長 飯野秀樹

- 第1回 令和5年6月15日(木) 午後4時
- 第2回 令和5年9月22日(金) 午後4時
- 第3回 令和6年1月18日(木) 午後4時

本校の自転車通学者は100名程ですが、現在のところヘルメット着用率が低く感じるので、引き続き学校と家庭で啓蒙します。

■感想 生徒会からも活発な意見提案がなされ、学校側も対応出来るよう検討及び実施していただきました。



特集

甘利山強歩大会

11月1日早朝から多くの役員のご参加をいただきおにぎりや豚汁調理、走路での観察指導にご協力をいただきました。用意した700食分は完食となり、生徒からの喜びと感謝の声を貰うことが出来ました。

PTA役員 黒沢 博子

コロナ禍の影響で中止となっていた豚汁づくりを4年ぶりに行いました。

一から手探りで活動になり、何をどうしていいのかわからない事だらけでしたが、役員の皆様の協力で無事にやり終えることができました。参加者で工程を分担して子どもたちにおいしい豚汁を作ることができてよかったです。

ゴールした子どもたちが豚汁とおにぎりをもらいに来て「美味しい」と言って食べてくれて嬉しかったです。大変だった事も「美味しい」の一言で忘れてしまうほど、作ってよかったと思いました。

私は、子どもが卒業してしましますが、また来年度も美味しい豚汁を作ってほしいです。役員として携わる事ができて本当に良かったと思います。



PTA役員 宮川 拓也

前日まで、口を開くたびに「走りたくない」「適当でいいや」などと言っていた我が息子。最後の強歩大会なのに大丈夫かなあと、正直少々心配でした。けれど、無事完走し友達と額の汗を拭いながら、伝統の豚汁を食べにきたその晴れやかな表情を見て、「想像以上に子供は成長しているし、高校生活を大切にしているんだなあ」と、しみじみ感じさせられました。

生徒の皆さん、先生方、PTA役員の皆さん、お疲れ様でした。



強歩大会終了後、参加したPTA役員の方にご協力をいただき、アンケートを実施しました。ここでは抜粋したアンケート結果を報告します。

● 強歩大会役員活動に参加していかがでしたか。

どちらでもない 7% 良くなかった 4%

良かった
89%

● 作業ごとの役員人数はどうでしたか。

少ない 9% 多い 4%

ちょうどよい
87%

改善点

- 時間管理と作業内容の説明不足
- 事前準備を計画的に行う
- 遠慮して食事と休憩を取りづらい

4年ぶりの役員活動再開となりました。生徒からも「豚汁、おにぎりとてもおいしく、良い思い出になった」と感想をもらいました。アンケート結果は来年度に引き継ぎたい

と思います。役員の皆様のお力添えがあり無事故で安全に活動出来ました。

ありがとうございます。

PTA総会

コロナ禍にて書面決議となっていたPTA総会が4年ぶりに開催されました。葦和（きゅうわ）文化ホールが満席になる程の多くの保護者のご参加をいただきました。PTA役員の皆様からの活動に対する関心の高さや熱意を伺うことができました。質疑応答、ご意見をいただき無事に閉会となりました。ご協力いただきありがとうございました。



あいさつ運動

「あいさつ運動好き」 PTA役員 河野ゆかり

あいさつ運動は年4回です。活動するのは朝の30分。下を向いて歩いてくる生徒もあいさつをすることで上を向き、登校していく姿を見ることが出来ます。学校の様子、先生と生徒の様子、子供の成長を間近で感じ、目で見ることが出来る。私は、この活動が好きです。

「あいさつ運動を振り返って」 PTA役員 三井里枝子

これまでコロナで活動が制限されてきましたが、ようやくPTA活動が再開されました。私は11月7日に参加させていただきましたが、当日はあいにくの雨だったので玄関の中と外に分かれて実施しました。駐輪場側に立っていましたが、傘をささずに来る生徒が多かったです。30分ほどの短時間でしたが声かけをしたところ、元気にあいさつしてくれる生徒が多く、お互いに気持ちの良い朝になりました。

「あいさつ運動」 PTA役員 橋本 牧

あいさつ運動に参加させていただきました。とても風が強く寒い日でしたが、生徒達の登校の様子が見られてとても良かったです。生徒達も元気良くあいさつをしていました。改めて、あいさつは気持ちの良い事で朝の始まりとして大切だと思いました。

「あいさつ運動に参加して」 PTA役員 山本 日佐

高校でのあいさつ運動と聞いて、年頃の生徒さんが、あいさつを返してくれるかなと少し思いながら参加させて頂きました。大半の生徒さんが、恥ずかしながらもあいさつを返してくれて嬉しかったです。あいさつは社会に出る上で、大切なコミュニケーション。これからも続けて欲しいです。



花いっぱい運動

「花いっぱい運動」 PTA役員 大柴 理江

コロナ禍だったため、PTA活動も制限されていましたが今年から少しずつ活動ができるようになり「花いっぱい運動」に参加させていただきました。お花があることで少しでも学校が明るく楽しいものになればと思い、保護者同士でもいろいろとアイディアを出しながら植えることができました。4月に綺麗なお花が咲くのを見られないのは寂しいですが、たくさん咲いてくれることを願います。保護者も参加できたことに一つの思い出ができて本当によかったです。



「春には花いっぱい」 PTA役員 阿部わかな

もうすぐ卒業を迎える我が子は、どんな会話をしながらこの庭を横切るだろうと思いをめぐらせました。もうすぐ咲くかな？お、咲いたな！なんて気にする間もなく、友人達とおしゃべりに夢中で通り過ぎることでしょ。それでもいいのかもしれないね。

フードドライブ

今年度は2回にわたり保護者の皆様から食品のご寄付をご協力をいただきました。寄せられた食品は保護者と生徒会代表にてフードバンク山梨へ納め、各困窮世帯へ届けられます。生徒が納品時の荷物の上げ下ろし、運び込みで汗を流しておりました。引き続き、皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。



PTA活動を振り返って

PTA副会長 鎌田 智香子

一年を通して様々な行事に参加して、たくさんの人に出会い新しい経験をする事ができました。同じ物事も見る方向によって違ったらえかたができること、いろいろな考えがあることなどをこの一年の経験で学びました。これからも子供達にとって、より良い学校になっていくことを願っています。

PTA副会長 中嶋 一

入学式を始め多くの行事で子どもたちの活躍の場と成長する姿を見ることができた年となりました。会議ではしっかりとした考えを発言した生徒の姿に頼もしさを、また活発な意見交換では保護者の熱意を感じ、次年度へ繋がる期待感がありました。コロナ禍明けの模索しながらのPTA活動でしたが企画、運営へのご協力くださった保護者、教職員、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。今後もPTA活動への更なるご協力をお願いいたします。

令和5年度「全国高等学校PTA連合大会(宮城大会)」の報告

PTA副会長 橋本明美

第72回全国高等学校PTA連合大会が宮城県で開催され、飯島校長先生、橋本女性部部長が参加しました。分科会では「ICTで広がるキャリアデザインの光」をテーマに保護者、教育者、ウェブサイド関係者がどのように関わるか

のディスカッションをしました。会場はパネリストと参加者がチャットで繋がり、会場のスクリーンには瞬時に質問・疑問が表示され、各パネリスト達が答える進行がスピード感がありICTをより身近に感じました。

PTA役員合同会議

1回目は主に強歩大会で豚汁調理についての話し合いを行いました。久しぶりに保護者が集まり多くのご意見をいた

だきました。2回目は活動報告を行いました。反省点は来年度へ引き継がれ、活かしていただきます。

PTA活動報告(抜粋)

- 4月20日 **第1回PTA正副会長会議**
新・旧PTA正副会長が出席し、PTA総会・PTA年間行事予定などについて打合せをしました。
- 5月 2日 **PTA総会(各学年部会・授業参観・クラス懇談会)**
100名を超える保護者の皆さんが参加。昨年度事業・決算報告等、また今年度の新役員や事業計画・予算の各案件等を全て承認いただきました。
- 16日 **県高P連定期総会(甲府市総合市民会館)**
- 6月 5日 **前期PTAあいさつ運動**
~6日 生徒会本部役員と合同で、PTA会長・副会長・各クラス委員長・女性部員の延べ18名に参加いただき実施しました。
- 15日 **第1回葦工活性化合同会議**
「魅力ある学校づくり」をテーマに昨年度の取り組み(申し送り事項)、今年度の取り組みについて意見交換が行われました。
- 15日 **第2回PTA正副会長会議**
今後のPTA活動計画について話し合いました。
- 下旬 **クラブ後援会総会(書面議決)**
- 7月13日 **第1回フードドライブ**
~21日 生徒会と協賛で三者懇談期間中に第1回フードドライブを実施しました。協力していただいた食品は、生徒会本部役員とフードバンク山梨に届けました。
- 8月23日 **第72回全国高等学校PTA連合大会(宮城大会)**
~24日 大会メインテーマ「豊かな杜につむぐ虹の光」、サブテーマ「~しなやかな強さで生き抜く力~」をスローガンに仙台市をメイン会場として活発な意見・情報交換が行われました。本校から飯島校長先生と橋本副会長の2名が参加しました。
- 9月22日 **第2回葦工活性化合同会議**
今年度の学園祭や強歩大会等について意見が交わされました。
- 22日 **第3回PTA正副会長会議**
甘利山強歩大会、あいさつ運動、PTA通信等について話し合いました。
- 10月 2日 **第2回フードドライブ**
~13日 生徒会と協賛で学園祭準備期間中に第2回フードドライブを実施しました。協力していただいた食品は、生徒会本部役員とフードバンク山梨に届けました。
- 12日 **葦工祭**
- ~13日 生徒全員にスポーツドリンクを準備しました。
- 18日 **第1回PTA役員合同会議**
51名が出席し、甘利山強歩大会の豚汁づくり等の打合せをしました。
- 11月 1日 **甘利山強歩大会(豚汁づくり、走路観覧)**
早朝からPTA役員42名の協力により、600食分の豚汁とおにぎりを作りました。ゴールした生徒や教職員に振る舞い大会を支援していただきました。また、保健体育部員12名による走路監査係を行いました。
- 7日 **後期PTAあいさつ運動**
- ~8日 生徒会本部役員と合同で、PTA会長・副会長・生徒指導部員・保健体育部員の延べ22名に参加いただき実施しました。
- 12月 4日 **花いっぱい運動**
PTA役員10名が参加し、花いっぱい運動を実施しました。プランターに花植えを行い、校内が明るくなりました。
- 4日 **第4回PTA正副会長会議**
会則の変更、PTA通信について話し合いました。
- 1月18日 **第3回葦工活性化合同会議**
今年度の反省、来年度の取り組み等について意見が交わされました。
- 18日 **第5回PTA正副会長会議**
会則の変更、PTA通信、強歩大会アンケートについて話し合いました。
- 2月 7日 **第2回PTA役員合同会議**
会則の変更、強歩大会アンケート結果について話し合いました。



《全国高P連大会》



《PTA総会》



《フードドライブ》



《花いっぱい運動》

編集
後記

活動が制限されたコロナ禍においてもPTA通信は途切れずに続いてまいりました。今年度も無事に20号の発行を迎えました。発行にあたりご協力をいただきました皆様に感謝を申し上げます。

令和5年PTA役員